4年間のカリキュラム

■■■ 必修科目　□□□ 選択科目

（2016年度入学生用カリキュラム）

専門科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
	“子どもを学び・子どもに学ぶ”という学習の基本を身につける	発展的な課題を学び、さらに子どもへの理解を深める	より専門的、実践的な学びを通し、資格取得に必要な知識を学ぶ	ゼミでの指導を受けながら卒業研究に取り組む
全学共通科目	→	→	→	→
人間教育学系	■現代教育論　■人間発達論 ■人間形成基礎論　□臨床教育学	□教育心理学　□教育制度論　□映像メディア制作実習 □教育史A　□教育方法・技術論　□教育方法論 □教育社会学　□教育課程論	□教育史B　□人間発達研究法 □教育相談 □生涯学習論	
子ども学系	□子ども家庭福祉論　□社会的養護 □保育原理	□保育内容総論　□幼児教育課程論 □幼児教育学	■子ども学A・B　□児童臨床心理学　□遊び学習論 □子ども社会学　□子どもマルチ・メディア論	□幼児理解　□保育相談支援 □国際子ども理解
演習	■総合子ども学基礎演習IA・IB □教職実践基礎演習I	■総合子ども学基礎演習IIA・IIB □教職実践基礎演習IIA・IIB	■子ども学演習I・II　□幼保実践演習IA・IB □教職実践基礎演習IIIA・IIIB	■子ども学演習III　□教職実践基礎演習IV ■卒業研究演習　□幼保実践演習II
[資格科目]	教職論　絵画・造形I・II　体育I・II	器楽・声楽I・II　初等教科教育法　社会的養護内容	社会福祉学　保育内容の研究　乳児保育	生活概論　など
現場実習		保育観察実習　保育実習IA・IB　ボランティア体験 保育所観察実習　小学校観察実習	幼稚園教育実習　介護等体験 小学校教育実習	保育実習II 保育実習III

※授業名は代表的なもののみ掲載しており、一部変更になる場合もあります。

実習の流れ

小学校

1年次
小学校の1日を観察します

観察実習を通して、小学校の1日の流れを教員の目線からとらえます。事前・事後の学習も含め、子どもの状況に応じた対応のしかたを学びます。

○教職実践基礎演習I

2年次
先生の仕事を理解します

複数の学校で授業参観や学校ボランティアを行い、その後の振り返りを通して授業分析力を高めます。授業以外の教員の教務も体験し、理解を深めます。

●総合子ども学基礎演習IIA・IIB（小学校観察実習）
○教職実践基礎演習IIA・IIB　＊小学校ボランティア体験（1週間）

3年次
本実習で指導力を身につけます

これまでの学習や経験をふまえ、4週間の教育実習に臨みます。実習後は事後指導合宿で他学生と体験を分かちあい、教員としての実践力育成に生かします。

□介護等体験（福祉施設体験／5日間）（特別支援学校体験／2日間）
□教育実習I・II（小学校／4週間）　○教職実践基礎演習IIIA・IIIB

4年次
小学校教員への意識を高めます

実習体験をふまえて、教員になるための即戦力となる知識やスキルを養います。さらに教員採用試験を受ける仲間とともに試験対策に取り組みます。

○教職実践基礎演習IV
□教職実践演習

幼稚園・保育所

2年次
保育現場での実習を経験

保育所と施設で、各2週間の実習を体験します。保育の現場に身を置き、学習成果を発揮するとともに、保育士としての適性を伸ばします。

□保育実習IA（保育所実習／2週間）、保育実習IB（施設実習／2週間）※
●保育所観察実習　＊幼稚園観察実習

※保育所実習、施設実習両方の履修が必要。希望者が定員数を超えた場合は、1年次の成績によって選考します。

3年次
幼稚園での教育実習を体験

幼稚園において、4週間の教育実習を体験します。保育所・幼稚園の社会的機能の違いについて、実体験を通じて理解します。

□教育実習I・II（幼稚園／4週間）
○幼保実践演習IA・IB（保育実践を通して）

幼・小2免許取得者は幼小実習のいずれかを選択。

4年次
進路選択も見すえ、実習の学びをまとめます

将来の進路も視野に入れ、保育所か施設を実習先として選択し、2週間の実習を行います。4年間の学びの集大成となる保育実践の場です。

□保育実習II（保育所／2週間）もしくは保育実習III（施設実習／2週間）※保育所実習、施設実習いずれかを選択
□教職実践演習　○幼保実践演習II

□資格必修科目　●卒業必修科目　○選択科目　＊実習関連活動